





〈天録時評〉

# 「家事手伝い」が自立心を育む

## 失敗や挫折を乗り越られない若者

職場や地域社会で困難や壁にぶつかったとき、それを乗り越えるには、自立心が必要である。自立心は、子供時代の様々な体験を通して育まれるものであり、特に幼少時の家庭での家事手伝いや、親から離れた集団生活体験などが有効である。ところが、親は仕事で、また子供も塾などで忙しいことなどを理由に、家事手伝いなどさせず自立心を育む体験が少なくなっている。これでは、子供を自立させるることはできない。困難に立ち向かう力などを養うために、親は、子供に家事手伝いの役割を与えるなど、自立心を育む機会を積極的に提供すべきだ。

### 自立心のない大人に

東洋経済オンラインの記事に、新卒就職者（大卒）の三年以内の離職率は、この二十年間、三割前後で推移しているという記事が掲載されていた。離職の理由は、入社した企業がいわゆる「ブラック企業」だったり、「上司からセクハラやパワハラなどの『いじめ』があったなど」といった離職理由が多々ある。しかし、原因がある場合も多く存在する。

このような短期離職者が挙げる離職理由の多くは、「友達の会社は残業が少ない」というが、自分自身は残業も多く、仕事にやりがいを感じない」「自分が今仕事に合わないから迷惑をかける前に辞めたが、できそうにないので辞めたい」などである。困難な状況に置かれた時、自分

の考え方や行動を変えようとせず、環境だけを変えようとしているのが特徴だ。

自分を変えずに環境だけを変えようとする人は、あらゆることを環境や周りのせいにしがちである。そして、たとえ環境を変えたとしても、別の困難にぶつかってしまうとき、同じように自分

を変えることを環境の変化だけを求めるので、またすぐに離職を繰り返す結果になる。こうした大人は、自分の力で考え、物事を進めていくことを心構えなどの自立心が備わっていない人だと言える。

### 子供に役割を

自立心のある人は、独自の考え方をしっかりと持つている、自己肯定感が強く自分に自信を持っている、健康など自己管理ができる、責任感が強く粘り強いなどの特徴を持つている。また、集団生活においても他人に

自立心は、親から離れた集団生活体験でも育むことができる。集団生活の場では、一人ひとりに役割が与えられる。役割が与えられれば、周囲に迷惑をかけまとい、与えられた役割を一生懸命果たそうとする。うまくいけば自信がつくし、失敗しても、仲間に助けられる体験をすることで、仲間がいることの良さや、感謝することの大切さなどを学ぶことができる。

自ら何をすべきかを考えられるため、家事を手伝う必要性が無くなってしまう。親が子供を過剰に保護してくれるため、家事を手伝う必要性が無くなってしまう。親が子供を過剰に保護するあまり、また、便利な道具がどんどん家庭の中に入ってくるあまりに、子供たちの役割が次々に失われてしまっている。大げさに言

うと、知識や自己中心的である。家事手伝いや役立つような人間に育てる義務が親にはあることを忘れてはならない。

### 親の責務

現在は、子供が塾や部活動で忙しく、親も子供の都合を優先するため、手伝いなどをさせない家庭が増加している。また、両親が共働きの場合、自分がやつてしまふ方がさつさと片付き

手取り早いなどの理由で手伝いをさせない家庭もある。さらに、家の機械化が進み、掃除などは「ルンバ」などが全自動でやつてくれるため、家事を手伝う必要性が無くなってしまった。親が子供を過剰に保護するあまり、また、便利な道具がどんどん家庭の中に入ってくるあまりに、子供たちは役立つような人間に育てる義務が親にはあることを忘れてはならない。

間に育てるためにも、子供のころは、家事手伝いで役割を与えた、集団生活を体验させたりすることが重要である。

えば、親の言うことを素直に聞き、勉強して就職するのに都合のよい学校に進んで、親を困らせないことだけが、子供の役割になってしまっている。これでは、頭でっかちの指示待ち人間が育つだけで、自主性や自立心は育めない。

子供の家事手伝い、あるいは集団生活には、子供に自主性や忍耐力、責任感や連帯感を育むなど、多様な意味がある。子供を一人前に育てる上で最も大切なことは、知、徳、体のバランスが取れた人間に育てるこ

とである。学力ばかりが進

みでも、人格的に未熟で

わがままや自己中心的であ

つたり、体力が不足してい

たのでは将来困るのは子供

とである。学力ばかりが進





〈天録時評〉

# わが国の国柄に立脚した統治原理に基づく立憲主義を目指した先進的近代憲法

大日本帝国憲法に学ぶ(上)

わが国の近代史の中で、敗戦により大きく歪められたのが『大日本帝国憲法』(以下、明治憲法)の価値だ。今や歴史の片隅に置かれ、顧みられることも少ない。しかし、明治憲法は、歐米列強のアジア侵略が激化し、厳しい國際情勢の下、国内政治も未だ安定しない明治二十二年(一八九〇)に発布されたもので、近代國家を目指し、理想と現実の狭間の中で、明治の先人たちが苦闘し、アジアで初めて制定した近代憲法である。現憲法の改正が、平和と發展のために喫緊の課題となっている今こそ、明治憲法を正しく評価し、憲法とは何かを学ぶことがわれわれ国民にとっても大切だ。中学校の歴史教科書の記述を紹介しながら、明治憲法の歩みから多くの教訓を学びたい。

## 天皇に強大な権力

日本文教出版の『中学校社会歴史分野』には「憲法では、主権は天皇にあり、天皇は政治責任の問われない存在で、國家の統治権を一手にぎる国家元首であると規定されました。さらに、陸海軍の最高指揮権(統帥権)や、議会の召集・解散、条約の締結、開戦や講和についても天皇の権限とされ、強大な権限が天皇に認められました」と記述している。

これよりも少し丁寧に説明しているのが清水書院の

『中学歴史』で、「大日本帝国憲法は、天皇にきわめて大きな権限をあたえた。天皇が主権者として立法・行政・司法および軍事のすべての権限をにぎるように定めた。しかし、それらは

天皇の判断だけではなく、憲

法のきまりにしたがい、それぞれ国会・各大臣・裁判所・陸海軍の助けをえて行使されるように定められて

いる」と記述している。こ

うした記述では、明治憲法は天皇による専制的な政治支配を認めた、時代遅れの

非民主的な憲法だとの印象を植え付けるのは明らかだ。

法のきまりにしたがい、それ

ぞれ国会・各大臣・裁判所・陸海軍の助けをえて行使されるように定められて

いる」と記述している。こ

うした記述では、明治憲法は天皇による専制的な政

府のきまりにしたがい、そ

れぞれ国会・各大臣・裁判所・陸海軍の助けをえて行使されるように定められて

いる」と記述している。こ

うした記述では、明治憲法は天皇による専制的な政

## 国会に大きな権限

不平士族の反乱などの後、国会開設や憲法制定を求め

ていた自由民権運動が全国に広がっていたが、運動家たちも、明治憲法を高く評価した。人権の保障や政府

に対する抵抗権などを盛り込んだ急進的な私擬憲法「東洋大日本國憲法」を起草

した植木枝盛も「善く代議政体の本旨を得た」と、

高評価されました」と結んでいます。しかし、どうして高く評価されたかを、教員が十分に説明できなければ、せっかくこの記述も生徒の記憶にはどどまらないだろう。

自由社の教科書は、欄外に「憲法を賞賛した内外の声」と題して、本文の半分の大きさの文字で「憲法が発布されると、政府批判の論陣を張つてきた新聞も、「聞きにまわる良憲法」、「実際に称赞すべき憲法」などと称えた。また、憲法は翻訳されて、世界各国に通告された。イギリスの新聞は、「東洋の地で、周到な準備の末に、議会制憲法が成立したのは何か夢のような話だ。これは偉大な試みだ」と書いた(以下、略)などと当時の評価を紹介している。こうした国内外の評価をきちんと教科書の本

を禁ずるなど、議会(第三章)や会計(第六章)に関する詳細な規定は現憲法と比べても遜色(他に比べて劣ること)はない。

明治憲法は確かに、天皇の大権を定めているが、実際の運用には具体的な法律の制定が必要である。法律

制定に関して、議会に大きな権限を与えることで、天皇の統治権に歯止めをかけているのである。

輔弼とは、天皇に進言することだが、五十五条の後半には「凡テ法律勅令其ノ臣ノ副署ヲ要ス」と規定されている。従って、國務大臣が副署(天皇の署名添て輔弼する者が署名すること)をしなければ、法律なども発効しないことになる。わが国では、古代から大臣や大連が天皇の補佐の任に当たり、實際に行政を司つていた。明治憲法ではこの伝統を受け継ぎ、明文化したのである。

輔弼とは、天皇に進言すことだが、五十五条の後半には「凡テ法律勅令其ノ臣ノ副署ヲ要ス」と規定されている。司法院は、五十條とし國務大臣に委ねられている。司法院は、五十條とされ、裁判所は独立

で「司法權ハ天皇ノ名ニ於テ法律ニ依リ裁判所之ヲ行

をとしている。

## 三権分立も規定

四条には「天皇ハ國ノ元首ニシテ統治權ヲ總攬シ此ノ憲法ノ条規ニ依リ之ヲ行

フ」と規定されている。「總攬」とは、「すべてを取りまとめて、手にする」とい

う意味だが、「自分の意のままにする」ということで、しかも「此ノ憲法ノ条規ニ依リ之ヲ行

フ」と規定されている。「總攬」とは、「すべてを取りまとめて、手にする」とい

長岡工業



長岡美智子

山形県西置賜郡飯豊町大字中824  
TEL・FAX (0238)74-2411

小間紙・和洋紙・板紙・包装資材  
有限会社スガヤ

〒124-0006  
東京都葛飾区堀切5丁目7番1-103号  
TEL(03)3601-0647  
FAX(03)3690-1917

レンタカーならビジレンへ!  
乗用車・商用車  
福祉車両・マイクロバスまで  
多種多様な車を取り揃えております!

LBR ビジネスレンタリース株式会社  
大阪市北区大淀南 1-10-9  
TEL 0120-50-1515

株式会社アミックグループ  
32°C化粧品  
AthleteX化粧品  
(アスリート専用化粧品)  
<http://www.athletex.jp>  
TEL:042-580-0851  
FAX:042-580-0852

ノーブラシ洗車の店  
有限会社配川石油店  
Hoben吉敷サービスステーション  
山口県山口市吉敷赤田  
TEL(083)933-0222

原料づくりから製品づくりまで  
絹と共に、「シルクの総合メーカー」  
MAYUYA  
安達株式会社  
〒990-0301  
山形県東村山郡山辺町大字山辺1077番地の2  
TEL(代表)(023)664-5063  
<http://www.a-mayuya.jp/>

株式会社 Beans

代表取締役 奥野 直子

〒453-0032  
名古屋市中村区塩池町二丁目2番7号  
TEL(052)414-5117 FAX(052)414-5127  
携帯 090-9028-7953

日産プリンス山口販売株式会社  
東萩店

〒758-0011 萩市椿東3026番地の1  
TEL 0838-25-2332代 FAX 0838-25-9680

沖村ファーム  
熊谷トモコ美容室  
下関市菊川町久野宗清

